

デジタル時代における共助のデザイン

- 三豊市の事例 -

交通も不便。観光資源も何もないと言われてきた香川県三豊市。
それが、ここ数年で移住注目度ナンバーワン、起業家も多数輩出される地域と
変化してきました。取り組み事例を交えながら、地域創生につながるヒントを
お話してもらいます。

<講師>

古田 秘馬

(株)umari 代表取締役



株式会社 umari 代表。

東京・丸の内「丸の内朝大学」などの数多くの地域プロデュース・企業ブランディング
などを手がける。農業実験レストラン「六本木農園」や和食を世界に繋げる「Peace
Kitchen プロジェクト」など、都市と地域、日本と海外を繋ぐ仕組みづくりを行う。
現在は、地域や社会的変革の企業に投資をしたり、高速バス WILLER 株式会社の顧問や
クラウドファンディングサービス CAMPFIRE の顧問、自然電力株式会社の顧問を兼任。

日程：11月10日（木）

時間：19:00~20:30

場所：旧北海道庁函館支庁庁舎 2F（Jolly Jellyfish 元町公園店）

参加費：2,000円（ドリンク付き）

申込：所属、氏名、当日の連絡先をご記載の上、メールにてお申し込みください。

主催：株式会社ハコダテミライカモン info@miraicomeon.com

協力：函館市西部まちぐらしデザイン室

株式会社はこだて西部まちづく Re-Design